

2024年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
244133098	専門実践実習(疾病予防) Professional Practice Exercises (Disease prevention)	岡田瑞恵・内田友乃・増田尚			1	選択必修	3通期
科目の概要							
この科目では、建学の精神、社会人基礎力、pisa型学力を発揮して(DP1)、疾病・疾病予防・食育に関する専門知識・技能を身に付け、豊かな食生活と健康を創造することができる(DP2)管理栄養士の育成を目指す。具体的には、地域の人々に対して実践的な活動を通して、自立した社会人として常に自己研鑽に取り組み、自らの可能性を高め社会貢献を行う(DP3)。							
学修内容				到達目標			
① 健康・栄養教室に参加するライフステージの身体特性を学修する。 ② 健康・栄養教室に参加するライフステージの栄養特性を学修する ③ 健康・栄養教室の企画提案・実施・評価を行う。				① 健康・栄養教室に参加するライフステージの身体特性に対する課題を抽出する。 ② 健康・栄養教室に参加するライフステージの栄養課題を抽出する。 ③ 健康・栄養教室を企画・実行し、地域の抱えている課題が解決できているか評価する。			
学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例					
前に踏み出す力	主体性	個人能力を主体的に発揮し、グループ活動では積極的に働きかけ行動に移せる。					
	働きかけ力	グループメンバーに影響力を与える行動へと進めることができる。					
	実行力	与えられた課題の内容を理解し、取り組むことができる。					
考え抜く力	課題発見力	複数の課題を抽出することができる。					
	計画力	グループ活動の中で、最善のものは何かを提案することができる。					
	創造力	例題より課題を発見し創造力を発揮し、課題を解決するために提案ができる。					
チームで働く力	発信力	自己の意見を整理して発言することができる。					
	傾聴力	授業内容、課題、メンバーの意見等は傾聴することで理解し内容を整理できる。					
	柔軟性	グループメンバーの意見・考え・提案に相違点があっても反対するのではなく需要し、自分と相手の意見・考え・提案を整理して、目的・目標に向かって前進させることができる。					
	状況把握力	物事がどのように進行しているか把握できる。					
	規律性	決められたこと、決めたことは守る意識できる。例えば、提出物の期限を守る。					
	ストレスコントロール力	ストレスを感じる出来事を自分の成長の機会だとポジティブに捉えることができる。					
テキスト及び参考文献							
テキスト：解剖生理学、公衆衛生学、応用栄養学、日本人の食事摂取基準2020年版(1・2年次に購入済み)							
他科目との関連、資格との関連							
「専門実践実習(疾病予防)」は、キャリア支援科目として位置づけられており、専門分野9分野で修得した知識を活用する。 資格との関連：管理栄養士・栄養士							
学修上の助言				受講生とのルール			
管理栄養士としての知識を生かした指導、助言ができる健康運動実践指導者やNRサブリメント・アドバイザーとしての将来の職業の展望を描いて学習すること。授業内の課題の提出及びフィードバックは、google classroomを通してスプレッドシートまたはドキュメントシートを用いる。また、適宜、google meetも活用する。				学外活動が主となるため、欠席しないように体調管理を徹底すること。			

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント		
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	0	①			
				②			
				③			
	平常評価	小テスト		0	①		
					②		
					③		
		レポート		20	①	✓	
					②	✓	
③					✓		
成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）		70	①	✓			
			②	✓			
			③	✓			
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓			
			②	✓			
			③	✓			
総合評価割合		100					

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
<p>学修内容を十分に理解し、要点や課題を的確にまとめることができ、発表内容や課題は独自性があり、その評価が90%以上のときはS(秀)。</p> <p>発表内容やレポート内容にオリジナルの考察が加えられていて、課題の評価が80%以上であればA(優)。</p>	<p>発表内容やレポートの内容がホームページで調べたものが主で、課題の評価が70%以上のときはB(良)。</p> <p>発表内容や課題がほぼホームページのみから作成したもので、課題の評価が60%以上のときはC(可)とする。</p>

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	オリエンテーション 連携先の健康・栄養活動の説明 健康・栄養教室の企画運営(part1)① 地域の身体・栄養に関する課題を抽出する。	グループワーク(岡田) ディスカッション	対象とするライフステージの生理・栄養問題を抽出できる。	(予習) 疾病予防の観点での健康・栄養教室のイメージを考える。 (復習) グループ発表の準備を行う。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
2	健康・栄養教室の企画運営(part1)②	グループワーク(岡田) ディスカッション	対象としたライフステージのメニュー提案ができる。	(予習) 疾病予防の観点での健康・栄養教室のイメージを考える。 (復習) グループ発表の準備を行う。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
3	健康・栄養教室の企画運営(part1)③ 地域の身体・栄養に関する課題について発表し、栄養実践活動の実施案を作成する。	グループワーク(岡田) ディスカッション	コンセプトを立案できる。	(予習) 対象者の栄養摂取状況の評価を行う。 (復習) 課題点を抽出し、改善を図る。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
4	健康・栄養教室の企画運営(part1)④ まとめ 対象ライフステージ、健康・栄養教室の内容(コンセプト)、試作、評価指標について決定する。	グループワーク・発表・振り返り(内田・増田・岡田) *連携先の市役所の方が参加	生活習慣病と食生活の関連について健康・栄養教室の企画を立案できる。	(予習) 具体的な健康・栄養教室の企画を提案する。 (復習) 発表内容の振り返りを行う。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
5	健康・栄養教室の企画運営(part2)① 1-3週目で決定したことを全員で確認し、栄養実践活動の準備を行う。	グループワーク(内田) ディスカッション	地域の方を対象としたイベントのアピールポイントと指導の要点を説明できる。	(予習) 生活習慣病予防と食生活を説明するための媒体を考案する。 (復習) 市民の健康に対する認識と健康に必要な知識のギャップとその対処法をまとめる。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
6	健康・栄養教室の企画運営(part2)② 栄養実践活動内容を立案する。	グループワーク(内田) ディスカッション	栄養健康教室開催に向けて準備を進めていくことができる。	(予習) 課題及び改善点を抽出する。 (復習) 改善点の再考、修正案を作成する。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
7	健康・栄養教室の企画運営(part2)③ まとめ 栄養実践活動を立案し、提案する。	グループワーク・発表・振り返り(内田・増田・岡田)	栄養健康教室開催に向けて準備を進めていくことができる。	(予習) 課題及び改善点を抽出する。 (復習) 改善点の再考、修正案を作成する。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
8	健康・栄養教室の企画運営(part3)① 栄養実践活動を立案し、提案する。	実習、グループワーク(増田)	栄養健康教室開催に向けて準備を進めていくことができる。	(予習) 課題及び改善点を抽出する。 (復習) 改善点の再考、修正案を作成する。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	健康・栄養教室の企画運営(part3)② 栄養実践活動を立案し、提案する。	実習、グループワーク(増田)	栄養健康教室開催に向けて準備を進めていくことができる。	(予習) 課題及び改善点を抽出する。 (復習) 改善点の再考、修正案を作成する。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
10	健康・栄養教室の企画運営(part3)③ まとめ 栄養実践活動を立案し、提案する。	実習、グループワーク(内田・増田・岡田) *連携先の市役所の方が参加	栄養健康教室開催に向けて準備を進めていくことができる。	(予習) 課題及び改善点を抽出する。 (復習) 改善点の再考、修正案を作成する。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
11	模擬発表	健康・栄養教室の企画運営(中間評価) 1-10週目に実施した企画内容を実践し、課題点を抽出する。 配付資料・発表媒体へのフィードバック(内田・岡田・増田)	模擬発表を円滑に実施できる。	(予習) 課題及び改善点を抽出する。 (復習) 改善点の再考、修正案を作成する。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
12	健康・栄養教室の企画運営(part4)① 模擬発表時の課題点の抽出と修正、活動準備 配付資料・発表媒体へのフィードバック	実習、グループワーク(内田・増田・岡田)	栄養健康教室開催に向けて準備を進めていくことができる。	(予習) 課題及び改善点を抽出する。 (復習) 改善点の再考、修正案を作成する。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
13	健康・栄養教室の実践 健康・栄養教室の開催	実践活動(内田・増田・岡田)	周りの状況に応じて適切な行動が取れる。	(予習) 健康・栄養教室の内容を確認する。 (復習) 実践活動の課題点を抽出する。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
14	健康・栄養教室の振り返り	個人発表(内田・増田・岡田) ディスカッション	抽出した課題の改善案を立案できる。	(予習) 発表準備を行う。 (復習) 実践活動の課題点を抽出する。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
15	健康・栄養教室の総括活動の課題点の発表	個人発表および討議(内田・増田・岡田)	他者の意見を聴いて自分の考えを発言できる。	(予習) 活動レポートを作成する。 (復習) 提出出来るよう活動媒体・レポートをまとめる。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力